

会議名	第5回千郷地域協議会		公開
日時	令和5年8月23日(水) 午後7時00分～午後8時45分	場所	西部公民館 多目的ホール
出席者	(委員) 鈴木重好、今泉秀繁、中島敏和、熊谷則之、山本孝弘、瀧下一美、古市隆宣、杉木宏次、牧野勲、伊藤雅明、宮下利夫、渡邊省仁、小山明宏、竹下忠之、天野清孝、高柳友一、近藤武、羽佐田太一、原田祐子、竹下順、林義和、菅原次郎、藤田秀雄、山崎明美、鈴木八百子、鈴木ゆみ子、北尾志穂		
	(事務局及び市) 千郷自治振興事務所：今泉雅晴所長、宮本博之(正担当) 市民自治推進課：杉本晶子参事、森本陽子(副担当)		
欠席者	(委員) 今泉まり	傍聴者	1名
配布資料	次第 第1号議案 令和6年度千郷地域自治区予算事業計画策定方針案協議資料 資料 令和5年8月2日(水)第4回地域計画策定分科会検討結果報告資料 資料 事業別実施計画書(案)		

### 議題・議事・発言等(要点記録)

#### 1 開会及び会長あいさつ

山本会長によるあいさつの後、本日の会議成立の報告を行った。

会議に先立ち会議録署名者を会長より「小山明宏」委員、「竹下忠之」委員の2名を指名し両委員ともに承諾がされたため、次第に従い議事に移った。

#### 2 議事

##### 第1号議案 地域自治区予算事業計画案について

事務局より配布資料の説明、その後、分科会での検討内容や検討結果報告について伊藤分科会委員長より報告がなされ、その後協議に移った。

##### <上程原案>

地域協議会の地域自治区予算事業計画案策定方針に基づき、千郷地域協議会のみならず、千郷地域の各種団体等へのヒアリングや事業提案などを聴取し収集した事業や取組みについて、それらを踏まえ分科会においてある程度検討を進め、地域協議会で再度協議することとされていた。

このことから、本日上程した原案は、分科会として提案のあった全事業内容を精査及び検討を行い、何れも地域課題解決に向けた事業提案であると判断した結果、次年度千郷地域自治区予算予定枠13,042千円に対し、現時点では概算予算総額19,624千円と積み上げられ、予算額が6,582千円超過している状況となっている。

このため、地域協議会において地域課題解決のため、地域計画に基づき優先的に実施すべき事業の優先順位の検討、また、事業内容の精査や場合によって複数年事業となる場合には実施年数などを協議し予算計画を策定する必要性が生じている。

## <協議内容／主な意見>

### 地域の足の確保検討事業

- ①新たに設置予定6箇所分として、今後増加することを想定した予算組みとなっているが、6箇所分では想定数量として少なく感じる。臼子地区としても設置されれば地域住民が利活用でき助かると考えられる場所はすでに2箇所想定がある事から、できれば次年度の6箇所のうち2箇所は臼子地区に設置して貰えると助かる。このように考えている行政区も他にあるかもしれないため、設置増加想定数量をもう少し増加させておく必要があると感じる。
- ②Sバスの時刻表が、はじめての利用する人にとって非常に理解に苦しむ。もう少し誰が見ても理解できるわかりやすいものにしていただきたい。
- ③傾向をつかむ意味でも現段階の利用率、利用人数の把握などを再度認識し、次年度この事業費を投じてでも実施すべき内容であるのか、または、予算が足りていない状況であるため、ある程度事業費を抑えた事業実施内容にすべきであるか判断できるようにすべきではないかと感じる。
- ④前日までに予約をしないと乗降者できないことが最大の要因であるという意見を聞いたことがある。バス停を変更したからといって利用促進が図られるとは考えにくい。
- ⑤令和6年は単純に半額の事業費に抑制できるように再度事業内容精査できないか。
- ⑥予算の都合にもよるが、次年度はとりあえずSバス停であると認識できる状態にすることをメインに考え事業計画を考えてみてはどうか。さらに、予算枠に余裕があれば上部の板も統一することが望ましいが、予算不足という状態になるのであれば、安っぽくはなるが、現在のバス停の時刻表が貼り付けられている場所の下に、情報を掲示できるスペースがあるため、紙で印刷して掲示しておくだけでもある程度の効果は得れるのではと考える。
- ⑦継続して議論や検討を進めてきた内容であり、地域の足の確保検討委員会によって精査された計画提案であることという意味では、あらためて地域協議会で事業実施内容の精査を行うというよりも、この事業の優先度や予算枠をどのように確保するのかといった協議をすべきではないかと感じる。

### 千郷地区防災施設備品等整備事業

- ①発電機を再度導入することを考えてはどうか。既存の整備した発電機について課題が生じているように聞いているため。また、備品を導入を検討する場合、保管場所も同時に確保することが重要である。

### 市指定文化財駐車場等整備事業（仮称）

- ①野田城址の駐車場看板案が実施計画書に製作イメージとして記載あるが、現在の歴史の学説では、村松芳休の笛の音色に誘われ表に出たところを狙撃された事により武田信玄は亡くなったような考えは改められていると聞く。やはり武田信玄が野田城を攻めた事、城を攻め落とせなかった事を前面に出し、看板の象徴は村松芳休ではなく、武田信玄のイラストを象徴として製作したほうがインパクトがあるし、対外的にもわかりやすいと思う。(なるべく史実に基づくほうが良いのでは・・・)
- ②なぜ、このタイミングで野田城址の駐車場を整備することになった事について少し説明させていただくと、地域住民から駐車場用地として市に対し土地の寄付の申出があったことが要因でこのタイミングとなっている。豊島地区では野田城址は行政区内であることから野田城址に隣接する市道などへの倒木処理や野田城址からはみ出している雑草の草刈りなど、学生の通学路になっていることもあり定期的に管理を行っている。ご存じのとおり野田城址の土地名義は私有地であることから、これまで行政や地域、土地所有者との間で様々な問題が生じてきた経緯があるが、こうした土地の寄付の申出があ

ったタイミングを逃せば、今後駐車場の整備については設置できない可能性も大きいと考える。さらに場所についても野田城址に隣接した場所であり駐車場として整備するには利便性が良好な位置でもある。さらに駐車場整備されれば路上駐車への懸念も解消され学生が安全に登下校できるほか、車両通行や地域住民等の徒歩での通行の安全も確保できるようになると考える。豊島区としては駐車場整備された際には、自然災害など有事の際にも活用できることが考えられる事から是非整備を進めて貰いたい考えである。

③他県の文化財に指定されている城跡など訪問したことがあるが、華美な看板や舗装などあまりされていない印象である。また、歴史的な当時の状況を整備などは最低限として、そのまま保存することが歴史に興味のある方々からは意見として良く聞く。こうしたことから考えても、あまり野田城址を華美に整備する必要は無いと感じる。

④本当は武田信玄は野田城を攻めていない。別の武将であるという事を言う方も居る。

⑤野田城址の昔の山城のイメージを壊さず、かつ駐車場の土地の寄付の申し出をされた土地所有者及び、尽力いただいたちさと郷土研究会の皆さんに対しても顔が立つよう、今回の事業については駐車スペースの確保を第一優先に考え、敷砂利の駐車場に止め、また、看板や案内看板が示されていないと活用されない恐れもあることから、その看板設置のみの事業内容にすることとしてはどうか。

⑥複数年の実施計画を策定することを検討してみてもどうか。

⑦駐車場整備については舗装無しで整備し、駐車スペース確保するというだけでどうか。

### 社会教育施設利用促進向上対策事業

①本事業は、一体的かつ単年度で整備することで効果がより得られると考えられる。このため、予算枠の足りない現状を踏まえると、もう少し皆でどのような施設環境、どのように活用したいかなど協議・検討が必要である。こうしたことから、次年度については本事業を要検討する年度として、予算計上なしとしてはどうか。

②どれだけの利用があるのかわからないが、ピアノはもうそろそろ撤去しても良いのではと感じている。不要な物を撤去し新たに導入することを考え、より効果的な施設環境を検討すべきであると考えます。

③西部公民館を利用したい、また、実際に利用している若い年代の意見を再度

④西部公民館は上の階にある体育施設で運動利用がある際、多目的ホールでは音が聞こえない状態になることが懸念される。そうした場所にスクリーンなど設置しても利用できるか疑問である。防音設備も同時に施工するのであれば良いが、設置する場合こうしたことも踏まえ運用も同時に検討し、設置したが実際には思うような利用ができないにならないよう慎重に進めるべきであると考えます。

### その他

①継続事業として、前年度地域協議会より引き継がれている次年度も事業予算計画に盛り込むこととされている内容について再度確認したい。

- ・林道雁峰線施設管理事業
- ・AED 設置管理普及推進事業
- ・まちづくりロード形成事業
- ・地域景観向上事業
- ・共育推進事業
- ・地域集会施設整備費補助金上乗せ補助事業

以上が6事業が継続事業として、次年度も予算措置が必要である。

②事務局が考える現段階での落としどころがあれば示して欲しい。

③継続事業が多いため、何をどのように意見すれば良いのかわからないが、新規の事業で予算枠に入るように調整するしかないのではないかと。

④提案のあった新規事業については事業費が少額であっても少しでも手を付けていくべきであると感じている。

ご意見も出尽くしたため、採決に移り以下の決定事項のとおり全員一致で承認がされた。

#### ■決定事項

採決の結果、本日の協議内容に伴うご意見を踏まえ9月6日（水）に開催予定である第5回分科会において再度検討し、予算計画案をある程度形にしたものを次回地域協議会に上程し再度協議を進めることとされた。

### 3 連絡事項

(1)第5回千郷地域協議会地域計画策定分科会の開催日程について

令和5年9月6日（水）19：00から西部公民館多目的ホールにて開催予定

(2)第6回千郷地域協議会の開催日程について

令和5年9月13日（水）19：00から西部公民館多目的ホールにて開催予定  
以上の事について会長より連絡がされた。

### 4 閉会